

FAX オキハルさん通信

280 号

やすおか おきはる

保岡興治 後援会

Fax : 099-263-8680

Tel : 099-263-8666

皆様の声をお聞かせ下さい。ご意見はFAXにて。

ホームページを開設しました。アドレスは <http://www.yasuoka.org/> です。



次の戦いに向け新たなる決意！

～事務所開きを開催～

10月11日、次の戦いに向け事務所開きを行いました。保岡興治後援会連合会会長の永田行博・元鹿児島大学学長、同副会長の玉川哲生・鹿児島県商政連会長、同副会長の池田琢哉・鹿児島県医師連盟副委員長、自民党鹿児島県連選挙対策委員長の加治屋義人・参議院議員、持富八郎・公明党鹿児島県幹事長、保岡興治選挙対策本部長の川井田幸一・鹿児島県農政連会長、同副本部長の米盛学・鹿児島県医師政治連盟委員長、同副本部長の川畑俊彦・鹿児島県建設業協会会長、県議、市議の皆様、各地域後援会の会長など総勢400名に及ぶ皆様にご参集いただき、柴立哲彦・鹿児島県議会議員の司会進行により盛大に開催いたしました。

わたしは、次のような決意を表明いたしました。「今日本は、3つの危機に直面しています。それは、物価高、不景氣に加えて、アメリカ発の世界的金融危機です。連日の株価暴落で日本国民の資産が合計で66兆円消えてしまいました。現在国会で審議されている補正予算の効果が吹っ飛んでしまいかねないような状況です。ただでさえ厳しい鹿児島は、今回の金融危機により問題はさらに深刻化しています。

このような時に、民主党は、財源根拠が曖昧なばら撒き予算を主張し、『景氣より政局』を優先しています。さらに『民主党には政権担当能力がない』と昨年秋に自ら認める小沢党首と民主党が政権を担ったら、「生活第一」どころか国民・県民の生活は破壊されてしまいます。万が一、政権交代が起きれば、鹿児島選出の自民党国会議員は全員野党になり、さらに県議会で与党である自民党の県議会議員や業界団体・企業、地域のみんな様方は、国の予算・政策に関する陳情をたった2人の民主党の国会議員に頼らなくてはなりません。このように経済の異常事態の中での政権交代は、政治的空白と大混乱を日本にもたらし、特に鹿児島への影響は計り知れないものがあります。

もちろん、後期高齢者医療制度や年金記録問題での不手際など自民党に対する国民のご批判は真摯に反省し、改善すべきところを徹底的に直し、皆様の信頼を回復しなければなりません。その上で、今こそ、金融危機への対応、景氣回復のために大胆な政策を打ち出し、どの世代も納得・安心できる社会保障のビジョンを提示し、日本を再生し、鹿児島を明るく元気にしなくてはなりません。それができるのが、これまで幾度かの金融危機や不景氣を乗り切り経験を積んできた保岡興治と自民党です。次の戦いは、天下分け目の歴史的選挙となります。今こそ、われわれを信頼し政権を担わせていただきたい！」

保岡興治